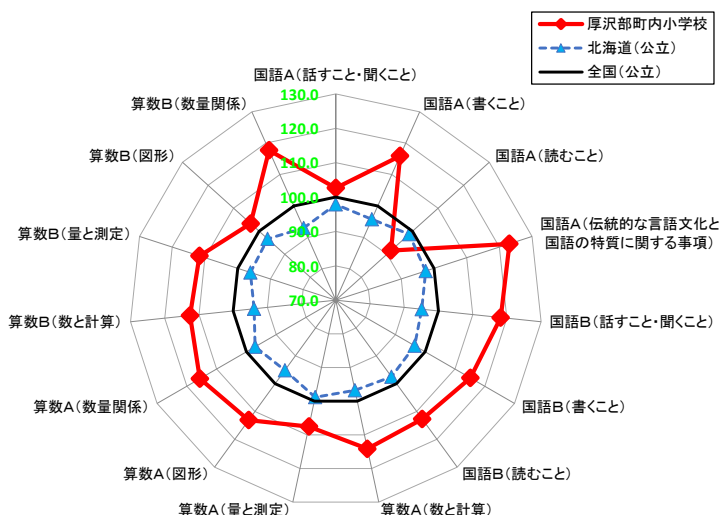


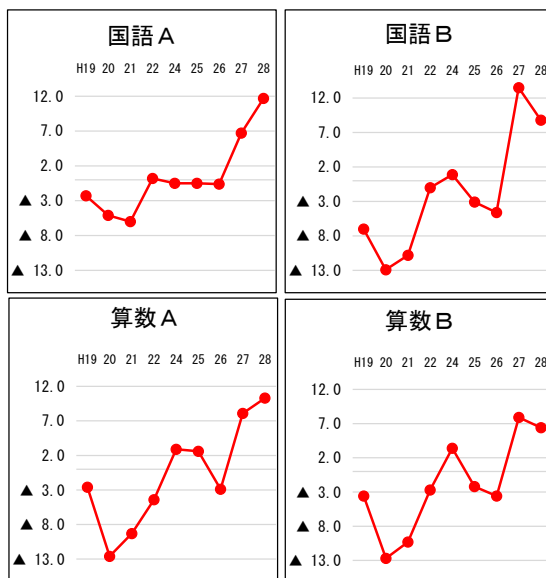
■厚沢部町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:3、児童数:32名)

【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

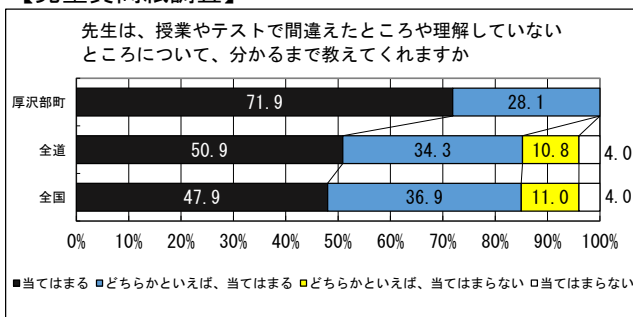


【平均正答率の全国との差の推移】

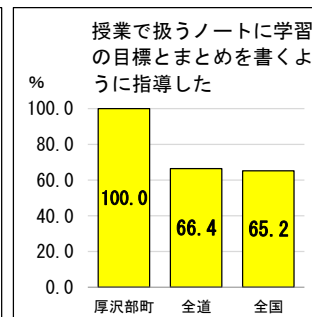
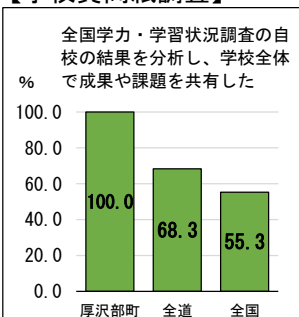


※「平均正答率－全国(公立)の平均正答率」の差の経年変化

【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

調査項目	分析内容
教科	<ul style="list-style-type: none"> 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で、Bでは、すべての領域で全国を上回っている。 算数A・Bともにすべての領域で全国を上回っている。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> 「先生は、授業やテストで間違えたところや理解していないところについて、分かるまで教えてくださいませんか」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> すべての学校が、全国学力・学習状況調査の自校の結果を分析し、学校全体で成果や課題を共有している。 すべての学校が、授業で扱うノートに学習の目標とまとめを書くように指導している。

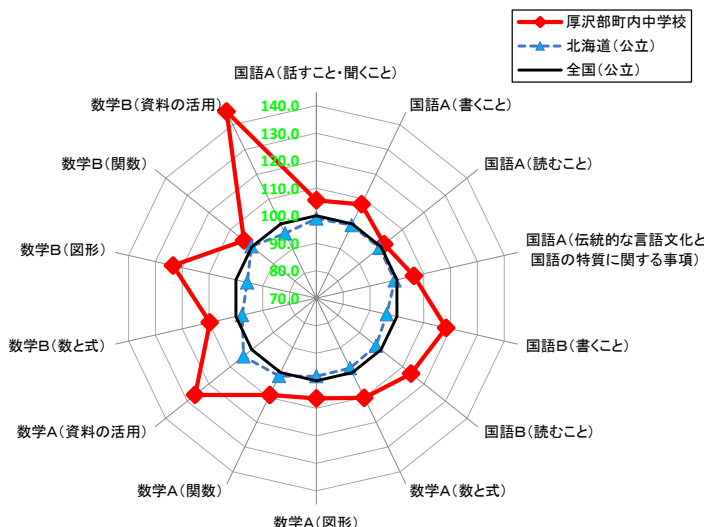
【厚沢部町の学力向上策】

- ◎ 放課後子ども教室の実施による、放課後の活動の充実と多様な学習機会の提供
- ◎ ICT機器(実物投影機など)を活用した効果的な学習指導の改善
- ◎ 「早寝・早起き・朝ごはん」を基本とした、家庭・地域との連携による、規則正しい生活習慣の確立
- ◎ 日常の学習を活かした体験学習の積極的な推進
- ◎ 9年間の系統性を活かした学習指導の改善

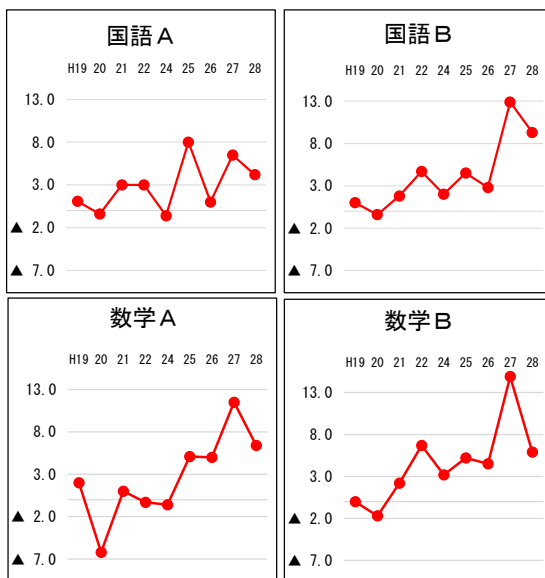
■厚沢部町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:3、生徒数:28名)

【教科全体の状況】

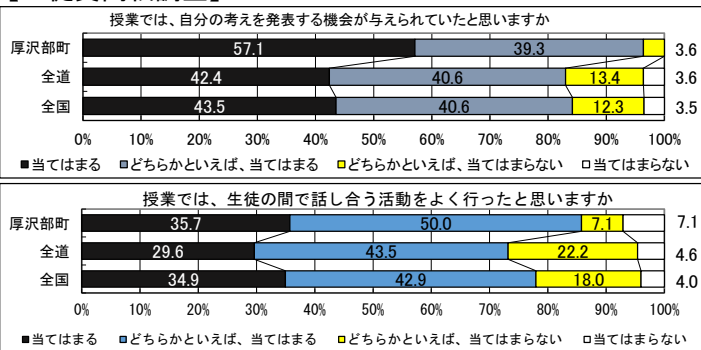
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



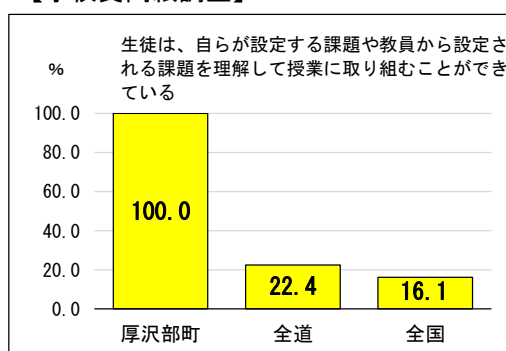
【平均正答率の全国との差の推移】



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語A・Bともに、すべての領域で全国を上回っている。 ○ 数学A・Bともに、すべての領域で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業で、自分の考えを発表する機会を与えたことにより、生徒に、自分の考えを分かりやすく説明する力が身に付き、国語A・Bともにすべての領域で全国を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「授業では、自分の考えを発表する機会が与えられている」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 ○ 「生徒の間で話し合う活動をよく行った」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 習熟度別指導やチームティーチング指導による指導体制の充実が図られたことにより、学習内容の確実な定着が図られ、国語、数学ともにすべての領域で全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ すべての学校が、「生徒は、自らが設定する課題や教員から設定される課題を理解して授業に取り組むことができている」と回答している。 	

【厚沢部町の学力向上策】

- ◎ 習熟度別指導やチームティーチング指導による指導体制の充実
- ◎ ICT機器(実物投影機など)を活用した効果的な学習指導の改善
- ◎ 「早寝・早起き・朝ごはん」を基本とした、家庭・地域との連携による、規則正しい生活習慣の確立
- ◎ 9年間の系統性を活かした学習指導の改善